年間授業計画　新様式

高等学校　令和5年度（２学年用）　教科　英語　科目　英語コミュニケーションⅡ年間授業計画

単位数：　4　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　F　組

教科担当者：（ A組：　太田 ）（ B組：　高木 ）（ C組：　太田 ）（ D組：　高木 ）（ E組：　太田 ）（ F組：　高木 ）

使用教科書：（ いいずな書店 New Rays English CommunicaitonⅡ ）

教科　**英語**　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目　**英語コミュニケーションⅡ**　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実際に英語を用いた言語活動を通して、言語材料と言語活動を効果的に関連付け、実際のコミュニケーションにおいて十分に活用できる技能を身に付ける。	情報を整理しながら考えなどを形成し、論理的に適切な英語で表現することを通して、日常的な話題や社会的な話題について十分に理解し、自分の考えをまとめ、それらを適切に表現したり伝え合うことができる。	日常的な話題や社会的な話題について英語で聞いたり読んだりしたことを十分に理解し、自分の考えをまとめ、それらを英語で適切に表現したり伝え合うために、積極的に学習やコミュニケーション活動に取り組む。

	単元名・指導項目・内容	単元の具体的な指導目標	評価規準	領域 聞	読	や話	発話	書	配当時数
1学期	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ								1
	Chapter 1 Words that Can Guide You in Life 未来を展望して語る構文ネットワーク 使役の構文 【切り拓く力】 Chapter 2 Stationery 現在を語る構文ネットワーク 完了形の受動態 【発想の力】	・人の生い立ちをたどる文章の形式に慣れ、聞き手や読み手に何かを分かりやすく説明する表現方法を知る。 ・著者のメッセージを読み取り、１つの物事を多角的に捉えることの重要さを理解する。 ・何気なく日常的に目にするものの奥深さに気づき、将来の職業や進路について考えることができる。 ・習った言語材料を使って話したり書いたりすることができる。	【知識・技能】英語の4技能5領域について、実際のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの場面で活用できる知識や技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えをまとめて表現したり、伝え合うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に英語を用いてｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図ろうとしている。自分の意見や考えなどを英語で表現しようとしている。	○	○	○		○	26
	定期考査								1
	Chapter 3 Salt: More than Just a Seasoning 判断を表す形容詞構文のネットワーク 形式目的語構文 【歴史の力】 Chapter 4 The Story of Holly Butcher 頻度を表す構文ネットワーク 複合関係詞 【伝える力】	・生物の進化や人体の不思議についてその因果関係を読み取ると共に、作者のメッセージを理解する。 ・説明文やエッセイの形式に慣れる。 ・生命を尊ぶ態度や、自分や他者を大切にすることについて考えることができる。 ・自分で考えた内容を、習った言語材料を使って発信することができる。	【知識・技能】英語の4技能5領域について、実際のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの場面で活用できる知識や技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えをまとめて表現したり、伝え合うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に英語を用いてｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図ろうとしている。自分の意見や考えなどを英語で表現しようとしている。	○	○	○		○	26
	定期考査								1
2学期	Chapter 5 Welcome to Costa Rica: An Invitation to Ecotourism 否定構文のネットワーク 冠詞の用法 【多様性の力】 Chapter 6 The World Is Not So Simple 過去を回想して語る構文ネットワーク 付帯状況（withの用法） 【データの力】	・人間の本能を自覚し、持続可能な世界の実現のために何をすべきかを理解する。 ・人間が地球環境を守りながらどのように生きていくのか、世界の問題を異なる視点から見ることができる。 ・講演形式や、データ科学に関するプレゼンテーションの文章に慣れる。 ・習った言語材料を使ってプレゼンテーションをしたり、要点をメモにまとめることができる。	【知識・技能】英語の4技能5領域について、実際のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの場面で活用できる知識や技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えをまとめて表現したり、伝え合うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に英語を用いてｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図ろうとしている。自分の意見や考えなどを英語で表現しようとしている。	○	○		○	○	26
	定期考査								1
	Chapter 7 The Psychology of Everyday Experiences 話し手の態度を示す構文ネットワーク 助動詞＋完了形 【理論の力】 Chapter 8 An Ainu Girl Named Yukie 比較構文のネットワーク 無生物主語構文 【意志の力】	・日常的経験による行動や心理との因果関係や、共生について理解する。 ・習った理論や言語材料を使って、物語を英訳したり朗読したり、スキットにして演じたりすることができる。 ・自他の敬愛と協力を重んじる態度や、世界の少数民族や少数言語の問題に関心をもつ態度を養う。 ・時系列や時制のシフトに着目した読み方・聞き方・話し方・書き方ができる。	【知識・技能】英語の4技能5領域について、実際のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの場面で活用できる知識や技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えをまとめて表現したり、伝え合うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に英語を用いてｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図ろうとしている。自分の意見や考えなどを英語で表現しようとしている。	○	○		○	○	26
	定期考査								1
3学期	Chapter 9 The Miracle of the Abu Simbel Temples 名詞節の構文ネットワーク 「動詞＋名詞＋過去分詞」の構文 【協働の力】 Chapter 10 Physics Goes a Long Way 仮定の構文ネットワーク 倒置 【ことばの力】	・世界の文化遺産を残すための国際的な取組や、物理学の可能性について理解する。 ・国際社会の平和と発展、及び社会の発展に寄与する態度を養う。 ・ディスコースマーカーに注意しながら、読んだり、聞いたり、書いたり、話したりすることができる。 ・自分の英語で眺めの原稿を作成し、発表したりディスカッションをすることができる。	【知識・技能】英語の4技能5領域について、実際のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの場面で活用できる知識や技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えをまとめて表現したり、伝え合うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に英語を用いてｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図ろうとしている。自分の意見や考えなどを英語で表現しようとしている。	○	○		○	○	26
	AUDIO-FOCUSED READING The Empty Pot APPRECIATIVE READING The Bracelet	・眺めの英文を聞いたり読んだりすることに慣れる。 ・ペアやグループで要点について話しあったり、自分なりの解釈やコメントを英語で話したり書いたりすることができる。	【知識・技能】英語の4技能5領域について、実際のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの場面で活用できる知識や技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えをまとめて表現したり、伝え合うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に英語を用いてｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図ろうとしている。自分の意見や考えなどを英語で表現しようとしている。	○	○	○		○	4
	定期考査								1
									合計 140